

令和5年度 修了式 校長講話

1) ヘルメット

今日は最初に、自転車ヘルメットの話をしてします。みなさん、自転車用ヘルメットは持っていますか？自転車通学の人はもちろんですが、通学に自転車を使わない人でも、自転車に乗る機会は多いと思います。ヘルメットをかぶりましょう。自分の命を自分で守る、そのためのヘルメットです。

自分は事故に遭わないから大丈夫、と思わないでください。本校でも、12月に、登校中の生徒が自転車同士でぶつかった事故がありました。自分は交通ルールを守っていても、事故に巻き込まれてしまう、いわゆる「もらい事故」というものに遭うかもしれません。原因がどうあれ、自分の命を最大限守るために、ヘルメットをかぶってください。この春休み中に、ヘルメットがない人は用意しましょう。区や市によっては、自転車ヘルメット購入の補助金をもらえる場合があります。家族でよく相談して、この春休みに用意してかぶりましょう。

2) 今日のテーマ「学びあい」

さて、今日も、始業式でお話した「学びあい」の話をしてします。ヘルメットも関係があります。繰り返しますが、私の夢は「三つのあい」のある学校をすることです、「三つのあい」、「認め合い」、「伝え合い」、「学び合い」のことです。今日も「学び合い」についてお話しします。

3) 3年生からの学びあい

今日、こうして体育館に集まっていますが、1・2年生だけだと、少し寒く感じませんか？3年生は、3月12日に卒業していきました。2年生は卒業式に出席しましたが、3年生の姿から何を学んだのでしょうか。私は、3年生の姿は立派だったと思いました。式の歌も学年全員で集まる練習が少ない中で、一生懸命に歌ってくれました。1年生にもその姿を見せたかったと思っています。

さかのぼって2月ですが、卒業制作展がありました。みなさんは見に行ったでしょうか？どの作品も見ごたえがあり、それぞれの個性を感じる展覧会でした。一部の作品が、今校長室の前の廊下に飾ってあります。ぜひそれらの作品から何かを感じ取ってください。ついでに来年の話ですが、卒業制作展は、ぜひ学年問わず、美術選択かどうかを問わず、見に行きましょう。同年代の人の表現そのもの、表現する姿勢から多くのことを学び感じ取ってほしいと思っています。

話を卒業式に戻しますが、立派だったのは、3年生だけでなく2年生も、です。2年生の態度も、卒業式前日の準備や予行から整っていて、3年生を快く送り出そうという気持ちを感じられました。また、在校生代表生徒の送辞はとても思いのこもった、式にふさわしい言葉でした。そしてその卒業式に花を添えたのが、吹奏楽部の演奏でした。特に卒業生退場の時の演奏は、ソロパートが決まっていて感動しました。この場を借りて、在校生のみなさんに私から感謝を伝えます。

4) 学ばれる先輩に

卒業していった3年生から学んだように、今度はみなさんが3年生、2年生になって、新入生から学ばれる先輩になってください。

例えば、ヘルメット。サクラでは、自転車ヘルメットはかぶるのが当たり前、自分の命は自分で守るのが当たり前、上級生はみんなそうしてるよ、と新入生に思われるようにしましょう。身だしなみも、新入生の手本となるように、そして、新入生が「サクラに入ってよかった」と思えるように、態度でも、身なりでも、学ばれるような上級生になってください。

5) バージョンアップしていこう

最後になりますが、1週間後はもう4月1日、2週間後はもう新学期です。この春休み、さらにバージョンアップして新学期を迎えましょう。そしてみなさん、春休みに事故に遭ったり事件に巻き込まれたりしないように、自分の命を自分で守るよう心がけてください。しつこいけど、ヘルメットは用意しましょう。

ヘルメットのことでも何でも、困っていることや悩んでいることがあれば、身近な大人に相談しましょう。相談窓口についての案内が今日配られていますので、そちらを見てください。

では、2週間後、またこの体育館で、元気な姿で、誰一人欠けることなく始業式を迎えましょう。私の話を終わります。